

来るべく2020年に備えて 伊豆箱根鉄道グループ多言語ホームページ開設

伊豆箱根鉄道株式会社(本社:静岡県三島市、代表取締役社長:若林 久)では、12月16日(金)に英語、中国語簡体、中国語繁体、韓国語の4言語のホームページを下記のとおり開設したことをお知らせいたします。

本年1月より、訪日観光客数は10月が終わった時点で2,011万3千万人に達し(日本政府観光局調べ)、史上初めて2,000万人を突破しました。2020年の来る国際大会までには、さらに訪日観光客数は増え続けると予測され、日本政府は2020年の目標を4,000万人と倍増させました。

当社営業エリアである、富士、箱根、伊豆は東京からも近く、駿豆線の終点駅はまさに国際大会で自転車競技が行われる修善寺となっております。これら訪日観光客の増加に対応するために多言語のホームページは必須と考え、この度の開設となりました。

記

1. 開設日 2016年12月16日(金)
2. 名 称 「Where to go in Fuji-Hakone-Izu」
3. U R L <https://www.fujihakoneizu.com/>
4. 特 徴
 - ・従来ある日本語のホームページ内容をただ多言語にすることはせず、訪日観光客の目線に立ったまったく違う内容になっています。
 - ・観光を目的とする方が海外の企業ホームページを見ることが少ないとデータから、企業色を極力なくし、多くの情報源としているガイドブック的ホームページになっています。
 - ・当社営業エリアを、修善寺エリア、熱海エリア、箱根エリア、三島・沼津エリア、小田原エリアの5つにわけ、そのエリア内にある海外向けに訴求できる施設を当社他社垣根なしに選び、エリア内に訪日観光客をより多く誘導することを第一の目的に作られています。
 - ・エリア内に誘導した訪日観光客が当社公共交通機関や施設を利用していただくよう紹介するのが第二の目的です。
 - ・海外向けに訴求する施設を紹介するために、地元行政や多くの他社さまに写真提供していただき、皆さまの協力を得て出来上がったホームページになっています。
 - ・SNSを訪日観光客が情報源とすることが多いというデータから、当社公式の英語版Facebook(Visit Fuji Hakone Izu / Visit Shuzenji)を開設し、そこからこのホームページに誘導します。

以 上